

引張接着性試験

既設コンクリートに新たに部材を継ぎ足す場合や、断面修復材で補修する場合には、材料の付着性能が求められます。名古屋マテリアルテクノ試験所では円柱供試体を用いた引張接着性試験(直接引張試験)を2021年5月1日より開始いたしました。

試験状況



東日本・中日本・西日本高速道路株式会社(NEXCO)要求事項(2021.5.1現在)

試験方法	規格値	供試体
付着性能試験方法 NEXCO試験法422-2004	1.5N/mm ² 以上	Φ100×160mm 最低数量3本
断面修復用吹付モルタルの試験方法 NEXCO試験法432-2006	コンクリートと断面修復材との付着強度は、1.5N/mm ² 以上であること。	Φ75×150mmまたはΦ100×200mm 数量5本
床版上面における断面修復用補修材の試験方法 NEXCO試験法439-2015	コンクリートと断面修復材との付着強度は、1.5N/mm ² 以上であること。	Φ75×150mmまたはΦ100×200mm 数量5本

試験の流れ



※供試体はお客さまでご用意ください。作成できない場合は、ご相談ください。

その他の試験方法による接着性試験についてもお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先 <https://www.jqa.jp>

一般財団法人 日本品質保証機構 中部試験センター名古屋マテリアルテクノ試験所

〒481-0043 愛知県北名古屋市沖村沖浦39 TEL 0568-24-2204 / FAX 0568-24-1630 E-mail chubu-cstm@jqa.jp